

多用途で多業界を支えるゴムローラー

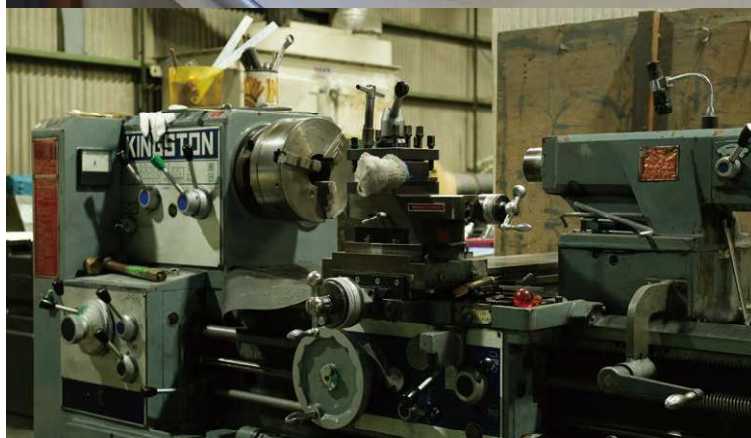
かぶしがいいしやおがわ こうぎょうしょ
株式会社小川ローラー工業所

〒482-0031 岩倉市八剣町大坪 60-1
TEL: 0587-66-0416

■会社概要

(株) 小川ローラー工業所は、創立1979 (昭和 54) 年という歴史を持つ企業です。

2022 (令和 4) 年には経営陣を刷新しました。これを機に今まで以上に設備投資と福利厚生に力を入れ、機械と設備を新しいものに更新していく予定です。この更新でより生産性を向上させ、従業員が安全で働きやすい労働環境に整えることを目指しています。



フィルム、紙製品、印刷物、飲料缶、スマートフォンなどあなたの身の回りにもあるものが作られるのに欠かせないのがゴムローラーです。そんなゴムローラーを製造する会社が岩倉市にあります。

ものづくりの現場で大活躍

ゴムローラーは、鉄などの円筒状のローラー芯材に合成ゴムやウレタンゴムなどを巻いたものです。「押さえる」「引き伸ばす」「転写する」「引っ張る」「搬送する」など多様な用途で使用されます。

弊社が納入するローラーは、例えば「プラスチックフィルムの製膜」「製紙」「製鉄」などの製造工程で使われています。金属製ローラーだけでなく、ゴムローラーを使用することで製品に傷が入りにくくしたり、押し当てて製品の巻取りや張り合わせをより強くしたり、水や溶液を製品からより絞れるようにしたり、凹凸のあるもの等に対してもきれいに塗工したりと様々な利点があります。また、ゴム表面に溝加工やクラウン加工や表面処理を施すことにより、製品の蛇行防止やシワ伸ばし、すべり性や離型性の向上による汚れ防止等、生産工程における様々な悩みを解決することも可能です。

様々なニーズに応えられる

弊社は、ゴムローラー製造と販売を行っています。多品種を扱っているため、お客様の様々なニーズに応えることができます。用途に合わせて選ぶことのできる

ゴムの種類は数百種類に及び、大きさは手のひらサイズから4メートルを超えるものまで幅広く社内に対応しています。

加えて、10メートルを超えるようなローラーも取り扱うことができます。非常に特殊なものを除けば、取り扱えないローラーはありません。

ゴムの特性を引き出す「加硫」

製造には「加硫」という工程があります。元来引き伸ばすと千切れる性質の生ゴムが、硫化剤という薬品を混ぜて加熱することで化学変化を起こし、伸縮性を持つようになります。

専用の装置「加硫缶」でこの工程を行います。ゴムローラーを取り出す際には、100度以上の蒸気が立ち上り、特に夏場は暑くて大変です。その後、旋盤で削り、お客様の要望に合わせて仕上げます。

ゴムローラーはものすごいスピードで回転させて使用されることが多いため、摩耗が進みます。そのような場合、お客様からお預かりし、鉄芯からゴムを剥がして新たに巻き直すメンテナンスも行っています。



「ローラーは一品一様で、最終的には手で仕上げます。うちには熟練した職人がおり、ノウハウがあるためたくさんのお客様より様々なご依頼をいただいております」と力を込める松本専務取締役。長年に渡って丁寧なものづくりをしているという自負が滲み出ていました。